

平成29年8月31日

各 位

株式会社日本トリム

## 日本トリム 透析現場で磨かれた技術を搭載した 電解水素水整水器『トリムイオン GRACE』を新発売

業界初・水素濃度最大 1300ppb のハイスペックタイプ。9月1日より発売。

整水器シェアNo.1（※1）の株式会社日本トリム（本社：大阪市、代表取締役社長：森澤紳勝）は、透析現場で使用される高度な電解システムを搭載し、高濃度の電解水素水を生成する電解水素水整水器「トリムイオンGRACE」を2017年9月1日に新発売いたします。



日本トリムの約3年ぶりの新製品「トリムイオンGRACE（グレイス）」は、従来の電解槽に加えて、より高品質な水をより安全に大量に供給することが求められる透析現場で磨かれた「固体高分子膜電解槽」を初めて搭載したハイスペックタイプの電解水素水整水器です。高性能な「ハイブリッドダブル電解システム」を搭載することで、業界初（※2）の水素濃度最大1300ppb（※3）の電解水素水を生成できるようになりました。また水素濃度（目安）は電解水素水生成時に、LEDパネルに表示されます。

日本トリムの電解水素水整水器は、浄水された水をさらに電気分解し、水素を含んだアルカリ性の電解水素水を生成します。「トリムイオンGRACE」は、医薬品医療機器等法第2条第4項の政令で定める管理医療機器（※4）であり、胃腸症状の改善に効果が認められています。当製品は、電解水素水・酸性水・浄水の3種類の水を作ることができ、飲み水だけではなく、暮らしのすべてに関わる水を提供します。

※1) 矢野経済研究所「2017年版浄水器・整水器市場の実態と展望」日本トリム整水器売上高より

※2) 管理医療機器である整水器で生成される電解水素水において

※3) 弊社大阪オフィス(大阪市北区)で生成直後に測定した数値を目安として

※4) 医療機器製造販売認証番号：229AGBZX00069000

## ■「トリムイオンGRACE」の主な特長

### ポイント1：最大1300ppb（※）の水素濃度を実現したハイブリッドダブル電解システム

従来の電解槽では、水素濃度を上げるのは限界がありました。それは、電解水素水を作るとき、同時にアルカリ性が強くなりすぎるためです。この問題を解決したのが、電解水透析で使われている独自技術による固体高分子膜の電解槽（特許取得）。アルカリ性のレベルはそのままに水素の濃度をより高く上げることができます。トリムイオンGRACEは、従来の隔膜電解槽と固体高分子膜の電解槽を搭載した「ハイブリッドダブル電解システム」でダブル電解することにより、水素濃度が高い電解水素水を作ることになりました。

※日本トリム大阪オフィス（大阪市北区）で生成直後に測定した数値を目安に表示

### ポイント2：溶存水素濃度（目安）表示

電解水素水生成時に、生成された水の溶存水素濃度（目安）をppb単位で表示します。本来、水素濃度を正確に計測するには精密な計測器が必要です。一般家庭では手軽な計測が難しいことから、LEDパネルに水素濃度（目安）を表示しています（特許取得）。

### ポイント3：キッチンを優雅に演出するデザイン

高性能なハイブリッドダブル電解システムを搭載する上で、一番の課題がいかにか製品をコンパクトにし、スマートに見せるかということでした。試行錯誤の結果、このブラックのボディと圧迫感のない丸みを帯びた形状のデザインが完成しました。GRACEの名にふさわしい上品なデザインで、キッチンを優雅に演出します。

## ■「トリムイオンGRACE」詳細はこちら

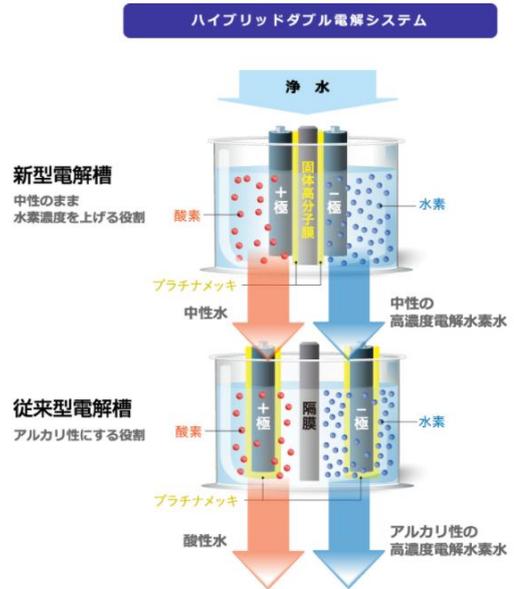
製品ブランドページ：<http://www.nihon-trim.co.jp/grace/>

## ■「トリムイオンGRACE」のお買い求めはこちら

フリーダイヤル：0120-328-106（営業時間9:00～18:00 土日祝休）

日本トリムショッピングサイト：<http://shop.nihon-trim.co.jp/>

取扱催事情報：<http://nihon-trim.co.jp/sp/ss.html>



## ■ 「トリムイオン GRACE」の主な仕様

本体標準価格：¥248,000（税抜）

クラス	管理医療機器	消費電力	約350W（待機時 約0.5W）
販売名	トリムイオンGRACE	隔膜電解槽 /電極	2槽（4セル）
医療機器製造販売承認番号	229AGBZX00069000		プラチナコーティング電極
定格電圧	AC100 V	固体高分子膜 電解槽/電極	1槽（2セル）
定格周波数	50-60Hz		プラチナコーティング電極
定格電流	AC3.5A	生成水取水方式	2ウェイ方式
電源コード長	約2.7 m		
本体重量	約5.5 kg	本体寸法	260（W）×321（H）×126（D）mm
電極寿命	電解時間として1000 時間（使用量・水質等の使用条件によって異なります）		
定格生成量	電解水素水：約3リットル/分（max.） 酸性水：約3リットル/分（max.） 浄水：約3.5リットル/分（max.）		
電解槽洗浄方式	ダブル・オートチェンジ・クロスライン方式		
電源回路	スイッチング・レギュレーター制御方式		
本体保護機能	分岐水栓定流量弁 分岐水栓警告弁（過大水圧防止） 定電流制御回路（過電流防止装置） 過熱防止装置 ヒューズ（基板内蔵）：6.3A		
浄水カートリッジ の過能力	JIS 規格13物質を10トン（除去率80%以上） JIS S 3201での試験結果（試験ろ過流量3リットル/分） 浄水器協会自主規格6物質を10トン（除去率80%以上） 浄水器協会規格基準の試験結果（試験ろ過流量3リットル/分） （使用量・水質等によって異なりますが、1日27リットル使用した場合で、約1年間使用で きます。）		

※本製品は改良のため予告なく仕様変更することがあります。

※掲載の製品の色は実際の色と異なる場合があります。

※製品の定格およびデザインは改良等のため予告なく変更する場合があります。

## ■ 日本トリムとは

日本トリムは、電解水素水整水器販売を主軸とした事業を展開し、これまでに100万台を超える販売実績があります。弊社は世界に先駆け水が持つ機能に着目し、国内外の研究機関との産学共同研究により電解水素水の新たな可能性（機能）を追求しています。電解水素水の活用は飲用にとどまらず、血液透析へ応用した『電解水透析®』や、農作物の灌水・散布に利用した『還元野菜®』の栽培など、医療や農業分野への様々な応用を実現しており、今後も電解水素水をベースに世界へ挑戦するオンリーワン企業を目指します。

## ■ 会社名/株式会社日本トリム

- 設立年月日：1982年(昭和57年)6月12日
- 代表取締役社長：森澤 紳勝（もりさわ しんかつ）
- 資本金：992,597,306円
- 従業員数：481名（関連会社等を含む）
- 企業ホームページ：http://www.nihon-trim.co.jp/

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ・ご質問>

株式会社日本トリム 広報窓口 平井・浅尾 TEL:03-5511-8660 | 080-4781-8164